



行事で子どもを育てる11月！

松江市教育研究大会が、本校含む東出雲中学校区の幼稚園・小学校・中学校を会場に開催されました。本校には、市内の小学校から80名を超える参加者がありました。たくさんの先生方が授業を参観される中、子どもたちはしっかりと学習に取り組みました。参加者には出雲郷小学校のよさを感じていただけたと思います。



1年生 国語



2年生 算数



3年生 図工



4年生 道徳



5年生 総合的な学習の時間



6年生 家庭科

あだかえっ子発表会を開催しました。10月下旬から11月上旬までインフルエンザで学級閉鎖が続いたり、松江市教育研究大会があったりして、練習時間を確保することが難しい状況でした。しかし、当日はどの学年も、すばらしい歌声と演奏を披露していました。子どもたちのがんばり、先生方のがんばりに拍手を贈るとともに、あらためて出雲郷小はよいところだなあと感じました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

出雲郷小学校創立150年を記念して その4

約60年前（昭和40年）に今の場所に校舎移転！

今回は、本校卒業生であった石本洋一さんに、小学生の頃の思い出をお聞きしました。

石本洋一さんは、昭和36年に出雲郷小学校に入学されたそうです。

今から60年ほど前、昭和40年頃の出雲郷小学校はどんな様子だったのでしょうか？



（野津）当時の様子はいかがでしたか？

（石本）私は小学校3年生まで旧校舎で過ごしました。旧校舎は2階建てでした。昭和40年3月25日、郵便局前にあった旧校舎から今の校舎に移転しました。鼓笛隊でパレードしたことを憶えています。全校で250人程度だったと思います。

（野津）学校の様子は？

（石本）3年生までは弁当を持っていきました。4年生あたりからぼちぼち給食が始まりました（一週間に数回）。春と秋に遠足がありました。6年生の4月、汽車とフェリーで高松まで修学旅行に行きました。また、夏には海水浴場で臨海学校もありました。

（野津）どんな遊びが流行っていましたか？

（石本）ぺったん（めんこ）、缶けり、基地づくりなどです。

（野津）先生の思い出は？

（石倉）先生たちは交代で宿直をしていました。

給食の始まり、遠足や修学旅行・・・石本さんのお話から、今の学校の様子に近くなっていると感じました。

150周年を記念して開催したあだかえっ子発表会（午前の部）は、40名を超える来賓方・地域の方にお越しいただきました。子どもたちの元気いっぱいの歌声や合奏、150年を祝して全員で歌った校歌等、みなさんの心に届くものであったならうれしく思います。今後とも、出雲郷小学校をどうかよろしく願いいたします。



子どもたちと一緒に鑑賞された地域の皆さん



図工室において、150周年を記念した展示を行いました。懐かしの写真や文集等、たくさんの方に見ていただきました。



更生保護女性会東出雲支部の皆様及び樋野電機様から、多額のご寄付（図書カード）をいただきました。子どもたちの豊かな心を育てるために、図書を購入させていただきます。ありがとうございました。

